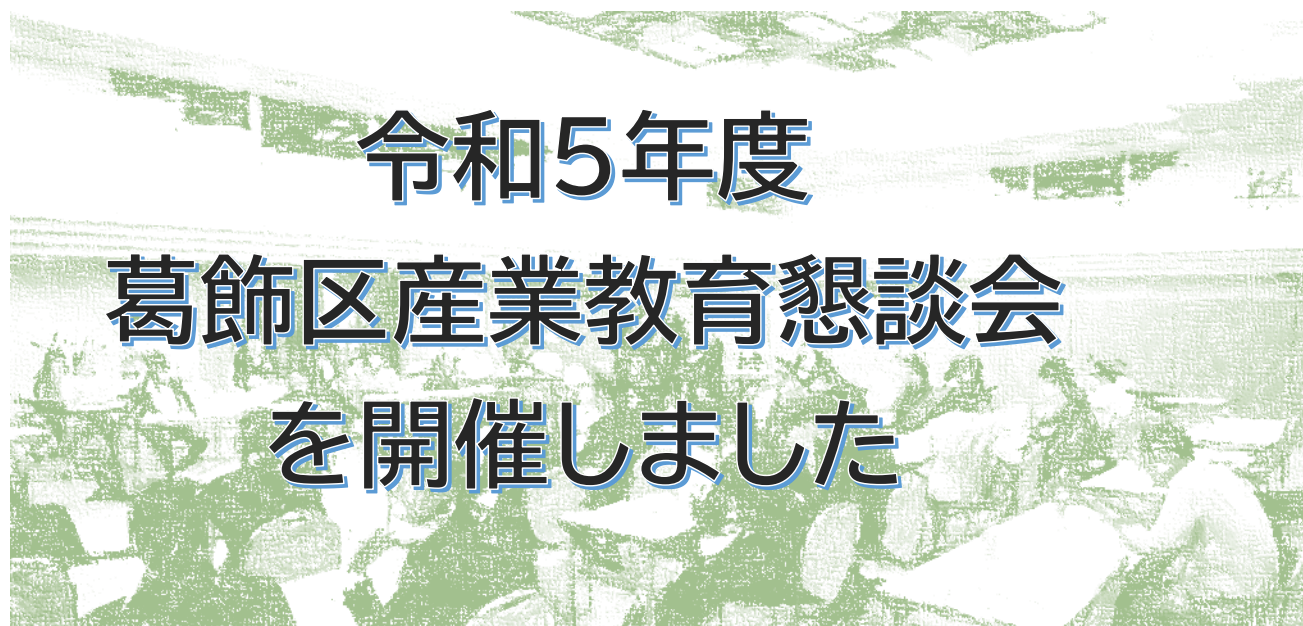




6月30日(金)「テクノプラザかつしか」にて、今年2月に続き2回目となる葛飾区・産業教育懇談会を開催しました。

東京商工会議所葛飾支部は葛飾区域の中小企業や小規模事業者の経営支援のほか、区と連携して「葛飾区産業フェア」の開催、「葛飾町工場物語」の冊子作成など区内の産業振興の支援をしている団体です。

この葛飾支部と共催して、企業、専門高校、総合学科高校、中学校が年に一回集まり、葛飾地区の産業教育について「意見交換」するものです。第1回は今年の2月に開催し互いの「認知のスタート」を確認することができましたが、今回は2回目ということもあって本音も徐々に出てきて、分科会では「葛飾区の産業を担う人材を育成するにはどうすればよいか」をテーマに充実した意見交換ができました。以下、画像を中心に報告します。

全体会 挨拶

東京商工会議所葛飾支部
会長
浅川 弘人 氏



東京都産業教育振興会 副会長
(東京商工会議所 常務理事)
小林 治彦 氏



来賓挨拶

葛飾区長

青木 克徳 氏



趣旨説明

東京商工会議所
葛飾支部

副会長
(都産振副会長)

金子 昌男 氏



葛飾区立中学校における キャリア教育の取組

葛飾区立青戸中学校

副校長

小澤 託 先生

「区内の協力企業が生徒を受け入れられる人数に限度はある。受け入れられる企業側の『人』や『スペース』に余裕はない。当然のことながら「時間」の余裕もない。しかし、地元や将来を担う若者を大切にする企業として、学校に出向いて体験授業を行うことはできる！」・・・葛飾ならではの特色が生かされた連携でした。



東京商工会議所や 葛飾区における産業振興

葛飾支部

事務局長

渋谷 貴司 氏



分科会

三つの分科会に分かれ、「葛飾区の産業を担う人材を育成するにはどうすればよいか」をテーマに話し合いました。

職場体験の受け入れについても、企業の職種により様々な制約があるなど、具体的な課題が明らかになりました。直接情報交換できるこのような場があったからこそその成果です。

全体会 挨拶

葛飾区教育委員会
教育長

小花 高子 氏



各分科会発表



各分科会から、産業界、学校のそれぞれから感想を交えて発表していただきました。

まとめ

東京都教育庁都立学校教育部
高等学校教育課
ものづくり教育推進担当課長

長谷 克己



閉会挨拶

東京商工会議所葛飾支部
工業分科会長

杉野 行雄 氏



人材育成を地域で考える産業教育懇談会は、産業界、専門高校、行政の三者に中学校が加わり、互いの認知からスタートし、連携へと着実に進んでいます。